

Europe Indicators

発表日: 2020年10月27日(火)

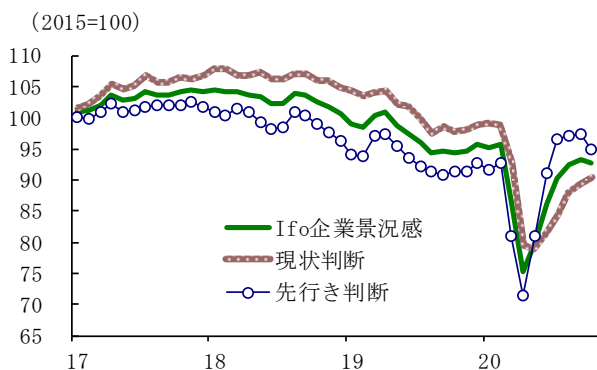
欧州経済指標コメント: 10月ドイツIfo企業景況感

～感染第二波にはドイツも抗えず～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

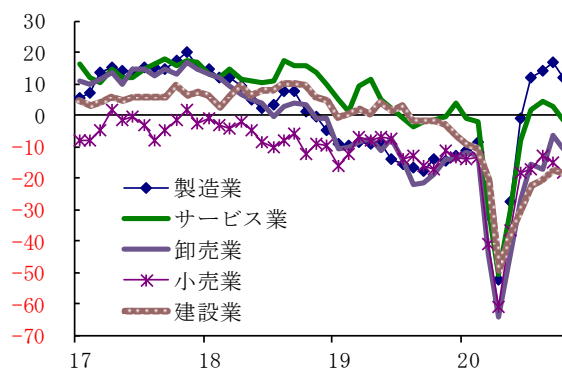
- 26日発表の10月のドイツのIfo企業景況感(2015年=100の指数)は6ヵ月振りに前月から低下した。内訳は現状指数が5ヵ月連続で改善し、3～5月の落ち込みの約半分を取り戻した一方、7月に危機前の水準を回復していた先行き判断が6ヵ月振りに低下し、全体計数を押し下げた。
- 業種別の業況判断(ゼロが好不況の分岐点)の現状判断は、製造業のマイナス幅が一段と縮小し、卸売業と小売業でプラス幅が拡大したものの、サービス業と建設業でプラス幅が縮小した。先行き判断は、製造業のプラス幅が縮小、サービス業が4ヵ月振りにマイナス転落、卸売業、小売業、建設業が揃ってマイナス幅が拡大し、全ての業種で前月から業況が悪化した。
- 段階的な都市封鎖の解除を受け、先行き判断を中心に業況改善が続いてきたが、ドイツでも感染第二波への不安が広がるなか、先行きの業況改善期待が剥落。中国景気の底入れなど世界的な生産活動再開が製造業の業況改善を下支えしているものの、サービス業を中心とした業況悪化の影響が上回り、全体の業況判断も悪化に転じた。こうした姿は先週のPMIで確認された通り。他の欧州諸国と比べて製造業の比重が大きいドイツでも、景気減速の兆しが広がっている。

■ドイツ: Ifo企業景況感



出所: Ifo

■ドイツ: 業種別の先行きの業況判断



出所: Ifo

■ドイツ Ifo企業景況感

	2019				2020											
	4Q	1Q	2Q	3Q	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月			
企業景況感(総合)	95.0	92.6	80.4	92.0	95.8	86.7	75.2	79.9	86.1	90.4	92.4	93.2	92.7			
現状指数	98.2	96.9	79.9	87.2	98.8	92.8	79.4	78.9	81.4	84.5	87.9	89.2	90.3			
先行き指数	91.8	88.5	81.1	97.0	92.8	81.0	71.3	80.9	91.0	96.6	97.1	97.4	95.0			
業況判断	7.6	2.4	-24.2	1.1	9.3	-10.4	-35.5	-25.3	-11.9	-2.5	2.0	3.8	2.6			
製造業	-6.4	-7.3	-33.9	-6.2	-2.2	-16.9	-42.5	-35.7	-23.5	-12.4	-5.8	-0.5	1.6			
サービス業	18.3	9.5	-19.9	5.5	16.9	-6.9	-32.6	-21.0	-6.0	2.0	7.6	6.9	3.9			
卸売業	-3.7	-6.2	-32.3	-6.6	0.6	-20.8	-46.2	-32.1	-18.7	-9.0	-9.4	-1.3	-1.8			
小売業	3.6	-5.7	-28.3	1.3	1.0	-19.6	-50.9	-27.5	-6.5	-0.3	2.1	2.1	1.8			
建設業	18.9	10.3	-12.0	0.3	12.7	5.1	-17.1	-12.0	-7.0	-2.2	-0.2	3.3	0.8			

出所: Ifo

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

